

文芸くらがわ

俳句

〔桜川市岩瀬俳句会〕

思いきり火を怒らせて秋刀魚焼 細谷 充女

秋天やたぐり寄せたきまわた雲

三代 みちよ

何事も年の所為にし栗拾ふ

入山 比呂子

一人行く木の実落ちつぐ山の道

渡部 千恵子

真夜の音さらってあたり木の実落つ

萩原 きしの

〔茂山俳句会〕

もう何も望まぬ余生草の花

鈴木 つぎ

ごんぎつね隠れてあたり曼珠沙華

渡部 千恵子

爽やかや巫女の袴の裾捌き

海老沢 幸子

人目にもつかず路傍の草の花

大関 くに

立ちのぼる湯気と匂ひの今年米

竹林 てる

こぼれ萩背負ひし猫のもどりけり

飯山 昭

子等の声消えて久しや草の花

海老沢 静夫

秋山を眺めひとりの湯音かな

松崎 いま

カルデラの底へ底へと草の花

宮本 立男

露ひとつ露草の青極まりぬ

鈴木 ノブ子

窓過ぐる秩父連山秋めいて

齋藤 みよ

ひと仕事終へて充たさる敬老日

君島 真理子

鳥かげの消えゆく先の雲の峰

皆川 一女

黒揚羽大き影おき亡友かとも

今井 繁子

夜の秋心に沁みる昭和歌

植竹 ふみ

筑波嶺の風にのりたる赤とんぼ

金子 弘毅

草の花人に知られず今盛り

塚本 ゆき子

愚痴こぼすことも独りの草の花

吉原 秀子

齧り付き玉蜀黍の火傷かな

吉原 京子

荒地地より手折るキクイモ部屋の顔

笠倉 陽子

短歌

〔岩瀬短歌会〕

子どもらのワッショイワッショイとことんと
ん磯部の社に浴衣がはねる

泉 三郎

二つ嶺はだきあふことなくただ在りて悲しむ
らしも男女川流る

鈴木 英雄

さわりなく台風すぎて空青しいのちのかぎり
を蝉鳴きしきる

瀧井 幸子

誂しむころを抑え教科書を墨で消したり学
童われは

石田 守子

働き過ぎて亡母は腰痛になやみにきいま吾も
病む椅子にもたれて

萩原 きしの

新年はつはぶき春はさくら咲き揃ひ雨引観音
あぢさゐも美し

山田 しげの

原発の廃炉も除染もすすまぬに安全神話を言
うは何事

渡辺 しな子

嫁からのバレンタインチョコケーキ「旨い」
とほおぼる夫を斜に見る

浜野和 操

おぞましき原爆小頭症を語りぬて娘は子連れ
の帰郷ためらう

小林 美瑛子

高齢者の車の事故の多くなりわが運転を友は
気遣ふ

広沢 日出子

文字少し覚えし幼想像の輪を広げつつ「アン
パンマン」読む

古賀 澄

むくげ咲き夏草猛く生ひ茂り酷暑の夏いまゆ
かむとす

浅賀 順子

失いし全ては再生むずかしく複式呼吸で我は
的射る

久保 悦子

足らざるを知らぬ男孫に卵一個分けしを聞か
せる終戦記念日

大久保 富美江

とおき日の五右衛門風呂に浮かべたる菖蒲の
にほひなつかしきかな

大関 にち子

資格取得

働きながら学ぶ

少子・高齢化が進展する現在、資格者として医療の分野で輝けるフィールドが大きく広がっています。当学院では、幅広い年齢層の生徒が共に学び、地域医療の最前線で活躍しています。社会人の方々も、数多くチャレンジしています。

入学相談・学院見学 随時受付中

真壁医師会准看護学院

筑西市二本成 827-1 (下館南中学校そば)

☎0296-22-7702

http://www.m-ishikai.com/gakuin/



特別養護老人ホーム 上の原

平成29年12月 オープン予定

入居者募集

入所50床

オープニングスタッフ募集

ショートステイ10床

デイサービス定員20名

社会福祉法人 上の原学園

TEL 0296-75-2509

HP http://www.u-gaku.or.jp/